

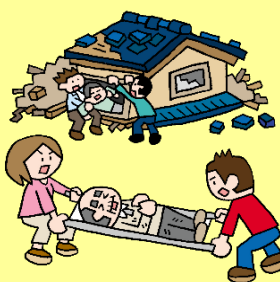
一斉避難訓練

予告

令和7年10月26日（日曜）9：00～13：00

子どもも大人もみんなで参加（事前に出欠確認アリ）

できるだけ参加して近くの人と仲良くしましょう。



巨大地震



余震も警戒、家にもどれません！！
これを訓練の前提とします！

南海トラフ地震は、能登半島地震より大きく、
避難所への避難者は市内全体で1万3千人と想定されています。

皆さん、家から出てきてく
ださい いっしょに集会
所に避難します



集会所では、小学校避難所との情報連絡訓練、給食受取訓練をします。

そして、小学校まで歩けない人等を集会所に残し、

多くの方は、小学校避難所に避難してください！

安全と思うコースを歩いて行きますが、危険個所を記録したりします。

常磐小学校に到着したら、

避難所開設訓練

避難所利用者登録票
持ってきてね



子供たちの段ボールベッド組
立体験



など

最後に、給食を配って食べてかたづけで解散です。（詳しくはウラ面）

主催：常磐小学校区自主防災会・地区内全自治会・地区内全自主防災会

問合せ：常磐公民館 25-2560

実施要領（第3回避難所開設実働訓練） 略称：一斉避難訓練

※この文中「常小（ときしょう）」とは常磐小学校を指します。

事前準備

自治会、自主防災会関係者に対し事前説明会を行います。

事前に、訓練の行程ごとの役割分担を行っていただきます。

参加申込の様式は、自治会員全員参加を原則として出欠確認をする形をとり、参加人数を確定し、飲み物・給食等の予算建てを行います。

8：50

地震です！ 身を守ってください！

揺れが一時おさまったとして、「避難所利用者登録票」などを持ち家の外に出てください。

9：00

① 5～10世帯前後の自治会の班（自治会によっては組）別に近くの広場に集まってください。（発災時は人命救助の場面です）

② 人命救助ができた、在宅避難者はいないと仮定して、皆さんで、近くの集会所等（自治会館、防災センターなど、介助を必要とする人がいても全員が歩いて行けるところ）に向かってください。

③ 集会所等についたら、常小避難所まで歩けない人・情報連絡訓練をする代表者・給食受取を担当する数人を選んでください。選ばれた方々は集会所等の避難者となってください。

④ 残りの人は、常小避難所に向かってください。

（被災本番では、集会所収容可能数を超える人達が常小避難所に向かいます）

小学校まで

徒歩に限ります。避難ルートは小学校通学路にこだわらずに安全なルートを決め、実際に歩きながら、橋の落下などの危険箇所等留意事項を記録してください。

学校到着

避難所の開設を手伝いましょう。（この訓練では、あらかじめ決めておいた担当者が開設準備に当たります）

入所受付

準備などの任命がなければ、開設訓練担当者の誘導に従って入所受付を済ませてください。

避難スペース

待機中は、小学生を中心にした段ボールベッド組立体験や、今後予想される避難所生活の説明を体験してください。

（簡易トイレの凝固剤処理体験なども考慮中です）

ただし、「避難者はお客さんではありません」ので、後片付けまでの行程で協力できることには参加してください。

情報連絡

「集会所等代表者と常小避難所リーダーの情報連絡訓練」

各地集会所等代表は、避難者より「避難所利用者登録票」を徴求し、常小避難所リーダーに対し数種の状況報告を行います。（※リーダーとは避難所開設手順リーダー）

炊き出し

常磐総合コミュニティセンター厨房で、炊き出し訓練を並行。

給食

出来上がった食べ物は、常小避難所と各地集会所等より、車を使用し引取りに向かい、各所に帰り全員に配分します。

解散

給食を食べ、後かたづけができれば解散します。

お気をつけて帰路についてください。